クリック！

地域活動専門員日誌

菊池陵太（りょうた）さん
（地域づくり担当）

つらい動きに苦戦しながらも、楽しんでいました

パパ・ママがハッスル！

３月20日、綾織地区センターで子育て中のパパやママを対象にした簡単な運動教室「いくぜ！パパママ教室」を開催しました。子育てで忙しいパパやママの運動不足解消と交流のきっかけにしようと企画。パパは体幹トレーニング、ママはピラティス教室を行い、共に和やかな雰囲気で笑顔が絶えない教室になりました。「次もあれば参加したい」、「ダイエットに特化した企画が良い」という提案もいただきました。これらの提案をもとに今後さまざまな教室を企画していこうと思います。

１_静かに手を合わせ黙とう　２_避難者の手作りキャンドル　３_市役所とぴあ庁舎前に設けられた献花台には多くの参拝者が訪れた　４_遠野町３区住民と避難者が協力して作製した「灯」のモニュメント

３．11胸に刻み共に進もう

震災２年各地で追悼行事

東日本大震災から２年目の３月11日、市内各地で追悼行事が行われました。仮設住宅・希望の郷（さと）「絆」には市内で避難生活を送る方々が集まり、震災が発生した14時46分のサイレンに合わせて黙とう。避難住民が作ったキャンドルや、遠野町３区住民と折り紙などを使い共同で作製した「灯」のモニュメントを飾り、鎮魂の祈りをささげました。このほか市役所とぴあ庁舎や各地区センターに設置された献花台にも多くの人が訪れ、震災の犠牲者への冥福を祈りました。

ふるさと村通信

ワラ細工も楽しい！

無病息災願う春風まつり

馬釜を使ったミソづくり

豊穣を祈願する馬子繋ぎ

特別企画！　遠野ふるさと村通信

遠野の伝承を楽しもう！

附馬牛町の遠野ふるさと村では遠野の伝承行事を守るボランティア団体「まぶりっと」が活動しています。まぶりっとは同村がオープンした平成８年に附馬牛の老人クラブを中心に結成されました。現在は市外のメンバーも含めた27人で、伝承行事や観光客との交流を楽しみながら元気に活動しています。

遠野には、豊作を祈願する「馬っこつなぎ」や台風除けを祈る「雨風祭り」（あめかぜ）、小正月の「お田植」など、先祖代々伝えられてきた行事があります。しかし現代では各家であまり見る事ができなくなっているものがほとんど。これを後の遠野にもしっかり残していこうと活動しているのが「まぶりっと」の皆さんです。事務局の坂本正風（まさかぜ）さん（64）は「遠野の伝承を楽しみながら続けたいと活動しています。観光客との交流も大切にしながら日本のふるさとを感じてもらいたい」と思いを込めます。

そんなまぶりっとは現在メンバー募集中。しめ縄作りやミソづくりなど、会員の特技を生かした活動もしています。年齢不問で資格がなくても大丈夫。私たちと一緒に楽しく活動してみませんか？　詳しくは→

遠野ふるさと村（☎0198-64-2300）

みんなでトライ！

タグラグビーにトライ！

釜石ＳＷ（シーウェイブス）の選手が講習会

プロラグビーチームの釜石シーウェイブスの選手を講師に迎えた「タグラグビー教室」（綾織スポーツクラブ主催）は２月27日、綾織地区センター体育館で開催されました。参加した小学生や青年など30人は、ラグビーの楽しさを学びました。タグラグビーは、タックルの替わりに腰に付けたタグを取るもので、激しい接触が無く、安全に楽しめるスポーツ。基礎練習や講師を交えての試合が行われ、参加者はタグラグビーを通じて交流を深めました。菅田宏徳（ひろのり）さん（22）＝綾織町＝は「パスをつなぐ競技なので、仲間と交流するのにぴったり。体がぶつからず、思いっきり楽しめました」と満喫した様子でした。

１_タグラグビーは交流を深めるのにぴったり。最近注目のスポーツです　２_果敢にトライ！　３_講師を務めた齊藤芳（かおる）選手（左）と奥田浩也（ひろや）選手（右）　４_タックルの替わりにタグを取ります　５_パスワークが勝負のカギ

いつまでもお元気で！

子どもたちに長寿を感謝

伊藤アサさんが100歳に

伊藤アサさん＝松崎町＝の100歳を祝う会は３月15日、自宅で行われ、家族や本田市長らはアサさんの長寿を祝いました。本田市長からの花束や、東京などに住む孫らからの写真入りのお祝いカード、色紙が贈られるとアサさんはにっこり。「子どもたちが支えてくれたから元気でいられる。本当にありがとう」と感謝しました。アサさんは大正２年に附馬牛町に生まれ、20歳で伊藤三郎さんと結婚。早くに亡くなった夫の分も働き、５人の子どもを育てました。現在はテレビを見ながら元気に過ごしています。

家族と本田市長と記念撮影するアサさん（前段右）

盛り上がって行こう！

中央_「安部礼司（あべれいじ）ファミリー」が遠野に元気をくれました　円左_紫波町の阿部伶慈君と共演　右_かりんちゃんも出演

お馴染みの声に大喜び！

人気ラジオの公開生収録

TOKYO FMの人気ラジオ番組「ＮＩＳＳＡＮ　あ、安部礼司」の公開収録は３月10日、市民センターで行われました。復興支援の一環で開催された収録に900人のファンが訪れ、出演者５人のお馴染みの声を楽しみました。５人は遠野を舞台にしたストーリーや市のマスコットキャラ・かりんちゃんにふさわしい声を決めるゲームなどで会場を沸かせました。石井学（まなぶ）さん（41）＝青笹町＝は「毎週楽しみにしている番組の生収録を見れて感激。声のイメージと人物もぴったりで、親近感が持てました」と満足した様子でした。